

——— 愛犬とご宿泊のお客様へ ———

全てのお客様と愛犬に気持ちよくご滞在いただくために下記の規約をご一読いただき、予めご了承くださいませ
ようお願い申し上げます。

1. 日常的に飼い主様と生活を共にする室内犬であれば、犬種、大きさを問わずご同伴いただけます。
(ただし超大型犬の場合、宿泊頭数、混雑状況により、ダイニング等ご利用施設への配慮が必要となる場合がございますので、事前にお問い合わせください)
2. ご利用1年以内に接種された狂犬病及び伝染病の予防ワクチンの接種証明書のご提示をお願いいたします。ご事情により未接種の場合、獣医師発行による猶予証明、診断書等の書類をご提示ください。
また、子犬については生後4か月を過ぎ、狂犬病予防接種と2回以上のワクチン接種を終えていること。
3. 人や他の犬への威嚇や噛み癖など攻撃的な性格の愛犬の宿泊はご遠慮ください。
4. 生理中の愛犬の宿泊はご遠慮ください。もしご滞在中に生理になった場合はマナーベルトを着用いただき、愛犬から目を離さず特に他の犬との接触には十分ご注意ください。
5. 伝染性疾患や感染症を発症している愛犬のご宿泊はご遠慮ください。また怪我や慢性的な疾患、持病をもつ愛犬については体調に十分ご留意いただき、飼い主様のご判断でご宿泊ください。
6. 愛犬を館内、客室内へ入れるときは足洗い場での洗浄、備え付けのタオルで拭く等、綺麗な状態にしてください。
7. 愛犬が客室内で粗相した場合、備え付けの清掃備品で清掃していただき、連絡シートに必ずご記入ください。また施設内（ドッグラン等外部施設含む）での愛犬の排泄は飼い主様が責任をもって後始末してください。
8. 客室、ドッグラン以外では必ずリードを使用し、愛犬同士の事故や他の宿泊者に迷惑を及ぼさないようお気を付け下さい。
9. 当ホテルは館内全て愛犬とご一緒いただけますが、各エリアごとの利用規則を遵守してください。
10. 過度の無駄吠えが続きます愛犬に関しましては、ダイニングやカフェスペースへの同伴をお断りさせていただく場合がございます。
11. 客室内での愛犬のシャンプー、グルーミングはご遠慮ください。
12. 客室内に愛犬だけを残される場合、安全のためクレートに入れていただき、長時間にわたりお留守番をさせることはご遠慮ください。
13. 過度の無駄吠えやマウンティング行動を起こした場合は速やかに制止してください。
14. 愛犬に起因する施設や備品、家具等の損傷・汚損については、修理、取り換え等に係る費用相当額を請求させていただきます。場合がございましたので予めご了承ください。
また、指定場所以外で喫煙の形跡（室内の汚れ、臭い等）や破損などが確認された場合は、清掃（消臭）・修理費用をご請求いたしますので予めご了承ください。
15. お申込み内容に虚偽があった場合や、ご滞在中に本規約に違反された場合はご宿泊をお断りする場合がございます。
16. 不可抗力による敷地内での愛犬の怪我、死亡、盗難、逃亡等の事故等に関して、当ホテルの過失による場合を除き責任を負いかねますので、予めご了承ください。
また、お客様同士、愛犬に起因するトラブルにつきましては当ホテルでは責任を負いかねますので、当事者同士で責任をもってご対応願います。